



# 泗水小だより

学校教育目標

「故郷を愛しみ 自分の力を信じ  
仲間と協力して目標達成のために切磋琢磨する子どもの育成」

泗水小学校  
学校だより No.7  
文責 西野浩史  
10月2日(金)

## 恵楓園に学ぶ

人権教育の指導方法等の工夫改善実践協力校



9月14日(月)に人権教育の授業公開を行いました。本校は本年度、人権教育の指導方法等の工夫改善実践協力校に指定されており、当日は熊本県教育庁市町村教育局長の藤岡様をはじめ、菊池市内の小中学校の人権教育主任など多くの方々が参観にられました。

授業は5年生がハンセン病回復者の方の話をもとにした教材を使って学習したのち、周りの人がなぜ差別をしたのかというところに焦点をあてながら、その理由を考えました。周りの不確かな情報や自分の心の中の不安、そして正しく知らないことが差別につながるのではないかと意見を出し合いました。

「環境は、人の心を育てます。

その環境は、人がつくります。」



9月の泗水っ子集会、今回は環境・ボランティア委員会からの発表でした。「ボランティア名人になろう大作戦」についての提案と掃除のときの雑巾のしぼり方のポイントについての説明がありました。発表の最後に、「環境は、人の心を育てます。その環境は、人がつくります。」との呼びかけがありました。地域や学校のためにできることをやってみようという子どもたちが増えるのを楽しみにしたいと思います。

## 地域の「先生」に学ぶ

赤ペン先生、放課後さんすう教室



赤ペン先生に丸つけを  
してもらっています。

放課後さんすう教室です。

地域の人材にお世話になりながら学習の定着をはかる「赤ペン先生」と「放課後さんすう教室」が行われています。「赤ペン先生」は1、2年生の全児童を対象に5時間目に、「放課後さんすう教室」は3年生の希望者24名に放課後にそれぞれの計画に沿って実施されます。プリントやワークを解きながら丸つけをしてもらったり、分からないところを教えてもらったりして楽しそうに活動しています。

## 「NIE タイム」スタート



記事を読む高学年

低学年は新聞にふれる時間

中学年はワークシートで

新聞を活用して読み解く力等を高める「NIE タイム」が朝活動として始まりました。学年段階に応じて、新聞に触れたり、記事を読んだり、自分の考えをまとめたりします。定期的に取り組むを進めていく予定です。